

## 第12回 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会総会

日時 2019年 7月 6日(土)13:30～15:00

会場 沖縄県教職員共済会館 八汐荘中会議室

—議案書—

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会 会員情報  
(2019年6月12日現在)

個人会員 70名

団体会員 85名

合計 155名

## 第1号議案 平成30年度活動報告

平成30年度は下記の内容について活動を実施した。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) 第10回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施
- (3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (4) ジュニアサンゴレンジャー事業
- (5) 丸の内キッズジャンボリー2018への参加
- (6) サンゴ礁ウィーク2019の実施
- (7) 後援、共催、協賛
- (8) ホームページの維持管理
- (9) 各委員会からの活動報告

### (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施

- 第23回理事会 (2018年5月25日、沖縄県立博物館・美術館実習室)  
第24回理事会 (2018年7月8日、なは市民活動支援センター会議室1)  
第25回理事会 (2019年2月7日、沖縄県庁11階第5会議室)  
第11回総会及び交流会 (2018年7月8日、なは市民活動支援センター会議室1)

資料や議事録は協議会のホームページをご覧ください。

<https://coralreefconservation.web.fc2.com/about/rijikai.html>

<https://coralreefconservation.web.fc2.com/about/soukai.html>

### (2) 第10回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、毎年、サンゴ礁の保全意識の向上を目的に『わたしのサンゴ礁』イメージコンテストを実施しており、平成30年度も2018年11月～2019年2月にかけて作品を募集し、コンテストを実施した。なお、ご応募いただいた作品は、絵画、写真であり、2019年2月19日～3月10日の間に沖縄県立博物館・美術館エントランスホールにて展示した。



図1 絵画部門最優秀賞  
『太陽の恵み』  
与儀 俊介

図2 写真部門最優秀賞  
『海、大好き!』  
有山 誠



### (3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「対象区域のサンゴ礁の保全に関する活動を推進すること」を目的として、平成 23 年度から助成事業を実施しており、これまでに 24 団体が本事業の支援を受け活動を実施した。平成 30 年度は新たに 4 団体を採択した。

平成 30 年度採択団体：コーラルバンク（534,000 円）

ちゅら海を守り、活かす海人の会（500,000 円）

宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち（490,000 円）

わくわくサンゴ石垣島（438,000 円）

平成 30 年度 サウジアラムコ サンゴ礁保全活動助成事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
H30_01	コーラルバンク	コーラルサイエンスプログラムの開発事業	534,000	八重山の中高生を中心としたサンゴの実験プログラムの開発と実施。
H30_02	ちゅら海を守り、活かす海人の会	沖縄本島周辺サンゴ礁の定点観測	500,000	サンゴの被度調査 魚類の調査 貝類、無脊椎動物等の調査
H30_03	宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち	冊子を活用したサンゴ礁啓発活動	490,000	地域一般の方々にサンゴ礁の自然と文化に対する理解を深め、その保全に関心を向けてもらうため、野外観察会等を行います。その際にサンゴ礁啓発冊子「宮古のサンゴ礁(改訂増補版)」(本助成事業からの助成金により作成)を無償配布し、啓発効果の深化を図ると共に、参加者の親族・知人等への啓発波及効果を狙います。
H30_04	わくわくサンゴ石垣島	養殖サンゴの水槽学習プログラムの実施と普及	438,000	小学校等において水槽を用いた養殖サンゴの環境学習プログラムの実施と学習内容等を紹介するパンフレットの作成および配布。

(4) ジュニアサンゴレンジャー事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「こどもたちのサンゴやサンゴ礁保全に関する意識の向上と環境学習の支援を行うとともに、指導者等のスキルアップをめざすこと」を目的として、平成29年度から助成事業を実施しており、これまでに2団体が本事業の支援を受け活動を実施した。平成30年度は新たに9団体を採択した。(その内、1団体は辞退。)

平成30年度採択団体：沖縄大学盛口ゼミ (47,700円)

沖縄県立八重山高校 (50,000円)

サンゴまもりんちゅ (47,000円)

社会福祉法人子供の家福祉会こどもの家保育園 (49,672円)

特定非営利活動法人珊瑚舎スコーレ (50,000円)

やらだ出版 (50,000円)

沖縄県立北部農林高校 (44,000円)

NPO久米島ホテルの会 (50,000円)

ふくぎの郷保育園 (50,000円)

平成30年度 ジュニアサンゴレンジャー事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
H30_01	沖縄大学 盛口ゼミ	大学生による石垣島の小中学生への海の環境教育実践	47,700	離島の子どもたちに、地域(島、海、サンゴ礁)の自然の貴重さに気づいてもらうことを目的とした環境教育実践を行う。また教育実践の主体者を沖縄大学で教育を専攻している大学生とし、彼等の問題意識の向上も目指す。
H30_02	沖縄県立八重山高校	名蔵湾アンパルのキバウニミナの研究	50,000	アンパル干潟のキバウニミナについて、干潮時は歩いて、満潮時はカヌーで調査する。調査区を定め、コドラート内のキバウニミナの個体数、産卵数、生態、等を調べ、地点ごとの環境との関連を考察する。
H30_03	サンゴまもりんちゅ	南城市のサンゴ礁の実態調査、こどもたちと具体的に取るサンゴ礁保全方法の普及	47,000	サンゴ礁の実態を知ることでのどのような方法で保全に取り組めるかの調査と普及。

H30_04	社会福祉法人子供の家福祉会こどもの家保育園	サンゴってどんな生きもの!?	49,672	海へ出向き、サンゴや生き物を観察するとともに、外部講師を招き、養殖サンゴを用いてサンゴという生き物はこういったものなのか、さらに詳しい視点で室内にてサンゴワークを行う。
H30_05	特定非営利活動法人珊瑚舎スコーレ	カーミージーのイノーレンジャー	50,000	サンゴ礁環境に生息する生物の多様性を学ぶ。昼と夜でイノーに出現する生物がどう変わるかを観察し、サンゴ礁生物への興味・関心を啓発する。
H30_06	やらだ出版	海ゴミアートプロジェクト	50,000	11月の休日を利用して、ペットボトルのフタが主人公となった紅型絵本「やどかりの夢」の朗読劇と、海ゴミを拾い、そのゴミから作品を創造することから、子どもたちに海の現状と美しい海を大切にする必要性を、アートを通じて体感してもらう。
H30_07 ※辞退	沖縄県立北部農林高校	ウデナガカクレダコ(シガヤー)の学習実験	44,000	琉球列島沿岸に生息するウデナガカクレダコの学習能力の検証及びその結果の発表を行い、サンゴ礁生物に対する興味・関心の喚起を図る。 ●サンプリング ●観察実験の実施 ●研究のまとめ ●成果発表
H30_08	NPO 久米島ホテルの会	久米島ホタレンジャーのイノー(礁湖)サンゴ探検隊	50,000	クメジマボタルとつながる島の自然環境を守るホタレンジャーの活動の一環として、河口域から海岸の赤土体積状況確認、周辺の生きもの調査を行う。
H30_09	ふくぎの郷保育園	サンゴの不思議見つけ隊	50,000	海を泳いでサンゴを見るという体験をなかなかしない島民なので、海が苦手な子どもや親でも陸域にて、サンゴ種苗を観察し、サンゴについて学ぶという体験を提供する。

## (5) 丸の内キッズジャンボリー2018 への参加

沖縄のサンゴ礁を持続的に保全していくためには、沖縄県民だけでなく、県外の人にも沖縄のサンゴ礁をもっとよく知ってもらう必要があることから、アラムコ・アジア・ジャパン株式会社の全面支援の下、東京国際フォーラムにて8月14日から16日の3日間開催された「丸の内キッズジャンボリー2018」にイベントを共同出展した。

「サンゴ礁ってなに？ おきなわから出前教室」として、以下の5つのプログラムを出展し、3日間で合計239名の来場者があった。

- ① ゲームに挑戦！サンゴのテリトリーウォーズ
- ② 即興劇：「海からのご恩とご恩返し」
- ③ 身近なもので夢のサンゴをつくっちゃおう！
- ④ サンゴ礁の島々八重山の唄とおどりを楽しもう！
- ⑤ 大浦湾の海の中は不思議がいっぱい！（展示&上映）



図3 出展イベントの様子①



図4 出展イベントの様子②

## (6) サンゴ礁ウィーク 2019 の実施

今回で6回目となる「サンゴ礁ウィーク 2019」を2019年2月23日（土）～3月10日（日）にかけて実施した。期間中はシンポジウムや磯の観察会などの体験型イベントなど24団体によるイベントが沖縄県内外で開催された。

また、普段あまりサンゴ礁やサンゴに関心を持たない層に幅広く普及啓発すること、またサンゴ礁ウィーク 2019のオープニングイベントとして「サンゴ礁ウィークフェア 2019」を実施した。

フェアは、2019年2月23日（土）の10:00から16:00の間に、那覇市新都心公園内の緑地にて実施した。当日のプログラムとして、サンゴ礁ウィーク 2019のオープニングセレモニー、「わたしのサンゴ礁イメージコンテスト」の表彰式、出展者による雑貨・食品の販売、外部の有志によるステージでのパフォーマンス等が行われた。（図5参照）

県民等へのサンゴ礁ウィークの浸透を図るため、ポスター、チラシ（図7、8参照）を作成し、県内の関係機関（共催や後援団体、協賛企業、学校機関、報道機関等）に配布した。また、アラムコ・アジア・ジャパン(株)の提供によりサンゴ礁ウィークの「のぼり」（図6参照）を製作し、イベント実施前・実施時に掲示してもらったほか、「サンゴ礁ウィークフェア 2019」会場にて掲示した。また、ホームページ、Facebook ページ、メーリングリスト等を通じて広報を行った。

その他、以下のとおり広く県民等に周知を図った。

- ゆいレールにおける車内広告
- (株) 沖縄タイムス社と連携した広報
- 沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB) による広報協力



図5 フェアの様子



図6 のぼり



図7 チラシ(表)



図8 チラシ(裏)



## (7) 後援、共催、協賛

後援：2018年6月5日（沖縄県）

「サンゴ礁保全再生・オニヒトデ研究連携協定締結記念シンポジウム」

2018年12月6日（一般社団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター）

「サンゴ礁保全シンポジウム ～知る・共有する・発信する～」

2018年12月15日（環境省）

「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016-2020 中間評価会議」

2019年3月21日～24日（一般社団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター）

「サンゴワークショップ サンゴの分類と同定 2019」

## (8) ホームページの維持管理

サンゴ礁保全に関するイベント情報等を更新した。

また、環境省からの依頼で、国際サンゴ礁年 2018 の登録イベントを発信するための専用の Facebook ページを立ち上げた。2018年12月末現在、56のイベントが登録されており、協議会として国際サンゴ礁年 2018 の盛り上げに貢献した。

2019年3月1日に開催された国際サンゴ礁年 2018 オフィシャルサポーター最終報告会以降、国際サンゴ礁年オフィシャルサポーターの活動は協議会の中に引き継がれる形となった。

## (9) 各委員会からの活動報告

### ○サンゴ礁ウィーク 2019 実行委員会

以下のとおり実行委員会を開催した。

実行委員：中野義勝（委員長）、吉田稔、藤田喜久、鹿熊信一郎、案納昭則、小菅陽子、後藤亜紀、一般財団法人沖縄県環境科学センター（山川英治）、一般社団法人キュリオス沖縄（宮崎悠）、沖縄県環境部自然保護課（津波昭史）

日付：2018年10月29日（1回目）、2018年11月29日（2回目）、2019年2月7日（3回目）、2019年4月24日（4回目）

内容：実施要領等の作成、イメージ展開準備、広報先等調整など

### 【サンゴ礁ウィーク 2019 の総括】

第6回目となるサンゴ礁ウィーク 2019 では、前回からイベント数としては横ばいとなった。例年に比べてイベント募集開始が遅れてしまったことが、イベント数を伸ばせなかった一因と考えられる。また、今回、協議会主催の企画「サンゴ礁ウィークフェア」をオープニングイベントとして開催し、普段から関心の高い層以外にもサンゴ礁ウィークというイベントにふれる機会をつくることができた。

### ○法人化委員会

以下のとおり委員会を開催した。

委員：新村一広（委員長）、中野義勝、吉田稔、鹿熊信一郎、藤田喜久、一般財団法人沖縄県環境科学センター（山川英治）、沖縄県環境部自然保護課（津波昭史）

日付：2018年10月17日（1回目）、2019年5月27日（2回目）

内容：法人化に向けた今後の取組の整理など

#### 【法人化委員会の総括】

2018年6月20日に県庁4階第2会議室にて、NPO法人まちなか研究所わくわくの宮道喜一氏を講師に迎え、法人化に向けた勉強会を開催した。また、NPO法人化に向けて理事会への提案作業を進めることが決定し、理事会においてもNPO法人化を進めることが承認された。

## 第2号議案 平成30年度収支決算報告

2018年4月1日～2019年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

歳入

項 目	30年度予算	30年度決算	備考
<b>寄付金収入合計</b>	<b>200,000</b>	<b>165,447</b>	
沖環科		(18,000)	寄付金内訳
洋服ポスト		(143,363)	寄付金内訳
その他		(4,084)	寄付金内訳
<b>アラムコ寄付</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,221,363</b>	H30丸の内キッズジャンボリー
<b>助成金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>受取利息合計</b>	<b>70</b>	<b>113</b>	
一般会計	(20)	(35)	受取利息内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(30)	(44)	受取利息内訳
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(20)	(34)	受取利息内訳
<b>前期繰越金合計</b>	<b>12,991,255</b>	<b>12,991,255</b>	
一般会計	(2,587,883)	(6,687,883)	前期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(5,647,851)	(3,147,851)	前期繰越金内訳(一般会計へ150万円)
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(4,755,521)	(3,155,521)	前期繰越金内訳(一般会計へ160万円)
<b>アラムコ基金外貨口座</b>	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	
<b>合 計</b>	<b>15,191,325</b>	<b>15,378,178</b>	
	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	

前期繰越金サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金のH30年度決算額は、H29年度予算で口座移動の金額が反映されていなかったため、平成29年度の口座の移動金額分(100万円)を修正。

歳出

項目	30年度予算	30年度決算	備考	
<b>アラムコ助成事業(基金)</b>	<b>3,710,000</b>	<b>1,949,224</b>		
助成金(H30)	(3,000,000)	(1,222,000)		
助成金戻り(H29)		-(16,394)		
助成金(H30未払金)		(740,000)		
助成発表旅費	(150,000)			
活動費(振込手数料など)	(10,000)	(3,618)		
丸の内キッズジャンボリー旅費	(500,000)	-	事業費(一般会計)で支出	
丸の内キッズジャンボリー謝金	(50,000)	-	事業費(一般会計)で支出	
<b>ジュニアサングレンジャー事業(基金)</b>	<b>1,010,000</b>	<b>395,063</b>		
ジュニアサングレンジャー支援	(500,000)	(390,581)		
JSR助成金(未払金)				
ジュニアサングレンジャー旅費	(500,000)			
活動費(振込手数料など)	(10,000)	(4,482)		
<b>事業費(一般会計)</b>	<b>5,760,000</b>	<b>5,622,720</b>		
アラムコ助成事業 決算小計(468,338)	旅費	(50,000)	4. 旅費(審査会)	
	雑費		(918)	
	委託費	(420,000)	(414,720)	8. 委託費(沖環科)
ジュニアサングレンジャー 決算小計(604,218)	謝金		(12,000)	
	雑費		(378)	
	委託費	(600,000)	(591,840)	
キッズジャンボリー 決算小計(2,228,115)	活動費	(2,000,000)	(480,146)	事業費(キッズジャンボリー)
	旅費		(312,172)	当初はアラムコ助成基金予算
	謝金		(90,000)	当初はアラムコ助成基金予算
	通信費		(173,907)	
	雑費		(4,752)	
	委託費		(1,167,138)	
那覇空港写真展 決算小計(98,556)	賃借料		(14,040)	事業費(那覇空港写真展)
	雑費	(100,000)	(216)	
	委託費		(84,300)	
サング礁ウィーク 決算小計(2,223,493)	活動費		(1,134,994)	事業費、(サング礁ウィーク)、 (実行委員会旅費)、 (イメージ展)
	旅費	(40,000)	(43,540)	
	通信費	(200,000)	(34,005)	
	雑費	(1,700,000)	(7,614)	
	委託費	(650,000)	(970,040)	
	印刷製本		(33,300)	
<b>管理費(一般会計)</b>	<b>2,095,000</b>	<b>746,174</b>		
NPO法人化	旅費	(50,000)	(73,800)	4. 旅費(委員会)
	謝金	(50,000)	(54,000)	5. 謝金
	雑費		(1,080)	
	委託費	(500,000)		
理事会	賃借料		(10,720)	
	旅費	(250,000)	(429,042)	4. 旅費(旅費)
	雑費		(3,942)	
総会	活動費		(23,140)	2. 会議費(資料送付代等)
	賃借料	(80,000)	(10,400)	
	旅費		(2,000)	
	雑費		(54)	
選挙	旅費		(2,000)	
出版物作成	通信費	(180,000)	(42,216)	6. 通信費
	委託費	(500,000)		
一般事務	雑費	(10,000)	(540)	7. 雑費
	振込手数料	(20,000)		
	消耗品費	(50,000)		
その他(支出)	活動費	(5,000)	(5,000)	事業費(その他)
	旅費	(200,000)	(1,400)	4. 旅費(その他)
	雑費		(22,040)	
	印刷製本	(200,000)	(64,800)	事業費(広報資料作成)

<b>次期繰越金</b>	<b>2,616,325</b>	<b>6,664,997</b>	
一般会計	-(3,067,097)	(2,705,834)	次期繰越金内訳
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(1,937,881)	(1,198,671)	次期繰越金内訳(残金は一般会計へ)
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(3,745,541)	(2,760,492)	次期繰越金内訳
<b>アラムコ基金外貨口座</b>	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	
<b>合 計</b>	<b>19,157,176</b>	<b>15,378,178</b>	
	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	

「沖環科」: 沖縄県環境科学センター

## 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(資 産 の 部)

### I 流動資産

#### 1 現金及び預金

1 現	金		70,852	70,852 円
2 預	金			
(1)	普通預金	一般会計口座	2,634,982	
(2)	普通預金	アラムコ口座	2,558,671	
(3)	普通預金	JSR口座	2,760,492	
(4)	普通預金	アラムコ口座	13.61	
				7,954,145 円
				13.61 ドル
		<b>資産の部合計</b>	<b>8,024,997</b>	<b>円</b>
			<b>13.61</b>	<b>ドル</b>

(負 債 の 部)

### I 流動負債

1. アラムコ助成金未払		1,360,000
	海の生き物を守る会	(300,000)
	泡瀬干潟を守る連絡会	(320,000)
	ちゅら海を守り、活かす海人の会	(250,000)
	宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち	(490,000)

**負債の部合計** 1,360,000 円

(正味資産の部)

**正味資産** 6,664,997 円  
13.61 ドル

助成金内訳

平成28年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
わくわくサンゴ石垣島	600,000	0		445,923	2018/2/21	445,923
海の生き物を守る会	600,000	300,000	2017/4/13			300,000
泡瀬干潟を守る連絡会	600,000	300,000	2017/6/6	300,000	2018/1/15	600,000
合計	1,800,000	600,000	-	745,923	-	1,345,923

平成29年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
エコツアーリズム・環境教育ふくみみ	500,000	250,000	2017/10/2	250,000	2018/7/13	500,000
しかたに自然案内	600,000	300,000	2017/11/3	283,606	2018/10/24	583,606
泡瀬干潟を守る連絡会	620,000	300,000	2019/2/4			300,000
コーラルバンク	585,000	295,000	2017/11/2	295,000	2017/12/26	590,000
ちゅら海を守り、活かす海人の会	500,000	250,000	2017/12/18	250,000	2019/1/18	500,000
合計	2,805,000	1,395,000	-	1,078,606	-	2,473,606

平成30年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
コーラルバンク	534,000	267,000	2018/10/24	267,000	2018/12/5	534,000
ちゅら海を守り、活かす海人の会	500,000	250,000	2019/3/7			250,000
宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち	490,000					-
わくわくサンゴ石垣島	438,000	200,000	2018/10/3	238,000	2019/1/7	438,000
合計	1,962,000	717,000	-	505,000	-	1,222,000

平成 28 年度未払金 : 300,000 円

平成 29 年度未払金 : 320,000 円

平成 30 年度未払金 : 740,000 円

未払金合計 : 1,360,000 円

# 監査報告書

平成 30 年度歳入、歳出決算報告書に基づき、関係諸帳簿を監査した結果、その内容が適正且つ正確に処理されていること及び、業務が適切に処理されていることを確認いたしましたので報告します。

2019 年 5 月 31 日

監査 仲地 健次 仲地印  
沖縄県環境整備課

監査 佐藤 崇範 佐藤印



### 第3号議案 2019年度事業計画(案)

2019年4月1日～2020年3月31日までの活動(案)を下記のとおり提案する。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) 第11回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施
- (3) サンゴ礁ウィーク 2020 及び丸の内キッズジャンボリー2019の実施
- (4) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (5) ジュニアサンゴレンジャー事業
- (6) 那覇空港写真展
- (7) ホームページの維持管理
- (8) 後援、共催、協賛
- (9) 出版事業
- (10) その他活動に必要な事項
  - ・ 広報資料等の作成

表：2019年度スケジュール

2019年度 事業計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会・総会・交流会		5/27 第26回理事会		7/6 第12回総会、第27回理事会 交流会(助成事業発表等)						未定 第28回理事会		
サンゴ礁イメージ展			HP等による広報(通年)				イメージ展				展示 コンテスト	展示会 受賞者決定
サンゴ礁ウィーク2020 丸の内キッズジャンボリー2019		サンゴ礁ウィーク2019 とりまとめ					準備期間			SW実行委員会設置 3/5を含む前後1週間程度 (2月29日(土)～3月15日(日)) 予定 企画決定		
サウジアラムコ助成事業 ※アラムコ助成事業は助成事業 基金が寄付された場合に実施す る。				7月中旬 公募	8月中旬 公募締切	8月下旬 助成先選定審査						
ジュニアサンゴレンジャー事業						9月上旬 助成先の決定・事業開始(期間は1年間)						
那覇空港写真展					7/12～9/30							
ホームページの維持管理												
後援、共催、協賛												
出版事業	※出版事業の実施については、予算の状況に応じて検討する											
その他活動に必要な事項 ・ 広報資料等の作成												

※事業計画については、変更になる場合がある。

#### 第4号議案 2019年度収支予算(案)

2019年4月1日～2020年3月31日までの予算(案)は下記のとおり提案します。

歳入

項目	前年度決算	今年度予算	備考
<b>寄付金収入合計</b>	<b>165,447</b>	<b>200,000</b>	
沖環科	(18,000)		
洋服ポスト	(143,363)		
その他	(4,084)		
<b>アラムコ寄付</b>	<b>2,221,363</b>	<b>23,305,000</b>	
		(21,000,000)	アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金
	(2,221,363)	(2,305,000)	丸の内キッズジャンボリー
<b>助成金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>受取利息合計</b>	<b>113</b>	<b>70</b>	
一般会計	(35)	(20)	
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(44)	(30)	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(34)	(20)	
<b>前期繰越金合計</b>	<b>12,991,255</b>	<b>6,664,997</b>	
一般会計	(6,687,883)	(3,904,505)	
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(3,147,851)	0	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	(3,155,521)	(2,760,492)	
<b>アラムコ基金外貨口座</b>	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	
<b>合計</b>	<b>15,378,178</b>	<b>30,170,067</b>	
	<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	

## 歳出

項目	前年度決算	今年度予算	備考	
<b>アラムコ助成事業(基金)</b>	<b>3,669,224</b>	<b>3,960,000</b>	アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	
助成金	(1,222,000)	(3,000,000)		
助成金戻り	-(16,394)	-		
助成金(未払金)	(740,000)	-		
発表会会場費・広報費等	0	(200,000)		
発表者旅費	0	(150,000)		
活動費(振込手数料など)	(3,618)	(10,000)		
審査会旅費等		(100,000)		
委託費	-	(500,000)	H30決算額は一般会計参照	
<b>ジュニアサンゴレンジャー事業(基金)</b>	<b>395,063</b>	<b>2,260,000</b>		
ジュニアサンゴレンジャー支援	(390,581)	(500,000)		
ジュニアサンゴレンジャー旅費		(500,000)		
活動費(振込手数料など)	(4,482)	(10,000)		
謝金	-	(50,000)	H30決算額は一般会計参照	
委託費	-	(1,200,000)	同上	
<b>事業費(一般会計)</b>	<b>6,368,894</b>	<b>4,165,000</b>		
アラムコ助成事業	旅費	(52,700)	-	予算は助成事業として計上
	雑費	(918)	-	同上
	委託費	(414,720)	-	同上
ジュニアサンゴレンジャー	謝金	(12,000)	-	予算はJSR事業として計上
	雑費	(378)	-	同上
	委託費	(591,840)	-	同上
キッズジャンボリー 小計(2,305,000)	活動費	(480,146)	(500,000)	
	旅費	(312,172)	(300,000)	
	謝金	(90,000)	(100,000)	
	通信費	(173,907)	(200,000)	
	雑費	(4,752)	(5,000)	
	委託費	(1,167,138)	(1,200,000)	
那覇空港写真展 小計(100,000)	賃借料	(14,040)	(14,500)	
	雑費	(216)	(500)	
	委託費	(84,300)	(85,000)	
サンゴ礁ウィーク 小計(1,760,000)	活動費	(1,135,750)	(1,200,000)	
	旅費	(43,540)	(100,000)	
	通信費	(34,005)	(50,000)	
	雑費	(6,858)	(10,000)	
	委託費	(970,040)	(350,000)	
	印刷製本	(33,300)	(50,000)	

管理費(一般会計)		746,174	1,095,000	
NPO法人化 小計(310,000)	旅費	(73,800)	(100,000)	
	謝金	(54,000)	(100,000)	
	雑費	(1,080)	(10,000)	
	委託費		(100,000)	
理事会 小計(465,000)	賃借料	(10,720)	(10,000)	
	旅費	(429,042)	(450,000)	
	雑費	(3,942)	(5,000)	
総会 小計(30,000)	活動費	(23,140)	(20,000)	
	賃借料	(10,400)	(10,000)	
	旅費	(2,000)		
	雑費	(54)		
交流会 小計(120,000)	活動費		(50,000)	
	賃借料		(10,000)	
	旅費		(50,000)	
	雑費		(10,000)	
委員会 小計(100,000)	旅費	(2,000)	(100,000)	
	通信費	(42,216)		H30は選挙
出版物作成	委託費			
一般事務	雑費	(540)		
	賃借料		(15,000)	サーバー、ドメイン
	消耗品費			
その他(支出) 小計(55,000)	活動費	(5,000)	(5,000)	
	旅費	(1,400)		
	雑費	(22,040)	(50,000)	
	印刷製本	(64,800)		
<b>次期繰越金</b>		<b>6,664,997</b>	<b>18,690,067</b>	
一般会計		(1,705,834)	(1,149,525)	
サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(2,198,671)	0	
アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(2,760,492)	(17,540,542)	
<b>アラムコ基金外貨口座</b>		<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	
<b>合 計</b>		<b>15,378,178</b>	<b>30,170,067</b>	
		<b>\$13.61</b>	<b>\$13.61</b>	

アラムコ助成事業は助成事業基金が寄付された場合に実施する。